

令和6年度 第1回徳島市立図書館協議会 会議録要旨

- 1 日時 令和6年10月2日(水) 10:00~11:30
- 2 場所 徳島市役所 本館13階 第一研修室
- 3 出席者 委員 委員長 三木 鈴江(家庭文庫代表)
副委員長 和田 初枝(四国大学日本文学科准教授)
委員 米原 貴美枝(助任幼稚園長)
米田 直紀(沖洲小学校長)
遠藤 明子(入田中学校長)
米延 賢治(市立高等学校長)
松永 勉(市文化協会会長)
板東 恵子(市社会教育委員長/市婦人連絡協議会会長)
大杉 麻弥(徳島市・名東郡PTA 連合会会長)
福島 吉美(市少年を守る母の会会長)
大高 章(徳島大学附属図書館館長)
露口 悦之(県立図書館館長)
- 事務局 市教委(社会教育課)岡田課長、平山係長、堤主査、板東主事
図書館(指定管理者)廣澤館長、菊本副館長、清水副館長、渡部副館長、
増田部署責任者、前川営業部次長、
多田エリアマネージャー

4 議題

(1) 令和5年度の事業報告について

館長より説明。

質疑応答

委員 図書館側から様々な情報を発信するのはよいが、受け取り側に十分に伝わっているかが重要である。効果を上げるためにも情報発信の上で何か工夫している点はあるか。

事務局 広報については、窓口、ホームページ、X(旧 Twitter)などから発信しているが、幅広い世代に知ってもらうことは難しく課題としている。イベント広報については、広報とくしまや新聞記事などが非常に効果的である。また、連携先との協力による広報も重要である。

質疑応答

委員 購入した電子書籍は端末の画面サイズに合わせて文字が拡大されて読みやすいが、電子図書館における電子書籍と端末との連携はどうなっているか。電子書籍を端末にダウンロードした後の使用感はどうか。

事務局 徳島市電子図書館に搭載している電子書籍はダウンロード形式ではなく、ホームページにアクセスして貸出、閲覧する形式となっている。拡大機能、読み上げ機能もあるため、快適に利用していただけたらと思う。電子図書館は利用者カードをお持ちの方であればご利用いただける他、地域資料の中にはどなたでも自由に閲覧いただけるアクセスフリーの電子書籍もある。

質疑応答

委員 電子図書館でも電子書籍を紙の本の書架のような形で表示すれば、親しみを持ちやすく、閲覧に繋がるのではないかと。そういったレイアウト上の工夫は出来ないか。

事務局 いわゆるブラウジングが電子図書館でもできれば効果的だと思う。現在も担当者が書影、タイトル、紹介文を含んだ新刊案内を毎月作成しているが、新規購入図書の一部のみとなっている。図書のタイトルだけでも一覧を作成し、ブラウジングができるような形にするなどして、より関心を持っていただけるような見せ方を検討する。

質疑応答

委員 電子書籍、電子端末に不慣れな世代に向けた講習会、または小・中・高校生向けに電子端末の取り扱いについてアドバイスするような講座を開催していただきたい。

事務局 過去にそういった内容のイベントを開催したことがある。しかし、イベント参加のために図書館へ来館することが、ハードルが高いと感じられているようなので、今年度は図書館外に出向いてのPR活動も数回行っている。

委員 利用者アンケートでQRコードを使用するなど電子化が進んでいるが、今後スマートフォンなどが貸出カードの代わりになるような仕組みができればよいのではと思う。

事務局 貸出カードのデジタル化についてはシステムの構築、また予算面の問題もあるため、実現する場合は長期的な計画になると思う。

(2) 令和6年度の事業活動について

館長より説明。

質疑応答

委員 進学、就職先が理系分野であっても論理的思考力は必要であり、その基盤として国語学習が重要である。図書館としても、子育て支援の一環として国語学習を推進するような活動に取り組んで欲しい。

事務局 国語力をはじめ、読書体験から得られるものは非常に大きいと思う。当館では乳幼児向けに毎日、絵本の読み聞かせ等おはなし会を実施し、幼少期から本に

親しむ機会を作っている。また発達段階に合わせたブックリストを作成し、読書活動へ繋がられるように配布している。中高生の職場体験や学生の図書館実習、インターンシップの受け入れを積極的に行っているが、司書課程に進んだ学生から過去に当館での体験がきっかけになり、進路決定へ繋がったという声があった。ご意見をいただいたような活動に関しても、時間を要するとは思いますがサービスとして展開していければと思う。

質疑応答

- 委員 学生自習席を利用する際、学生証の提示が必要という認識で合っているか。
- 事務局 必要である。
- 委員 本来授業がある平日の昼間などに、学校に行きづらいような学生の利用はあるのか。
- 事務局 来館された方に利用の目的などを伺うことは出来かねるため、実態は把握できていない。ただ直接そういった声をお聞きする機会があり、利用していると思われる。また、その場合にも学生証の提示は必要である。
- 委員 学校によっては学生証の発行が廃止されているが、そういう方への対応はどうなっているのか。
- 事務局 生年月日と学校名の確認で対応している。

質疑応答

- 委員 大勢の幼稚園児が図書館の見学に伺うと迷惑になるのか。徳島県立図書館、博物館は既に利用している。
- 事務局 大歓迎である。幼稚園、保育園、学童保育所などの団体利用者の受け入れも行っている。事前に日時など連絡いただければ調整する。また、毎日2回おはなし会を開催しているため、見学の時間が合えばそちらにも参加出来るよう、柔軟に対応させていただく。

(3) その他
なし